安全委員会より

1.新型コロナウイルスの感染予防

2.熱中症対策

新型コロナウイルスの感染予防

- 1. 練習当日の朝、必ず検温する。
- 2. 行き帰りはマスクを着用する。
- 3. 練習前の消毒(大人も子供も)、練習後は手洗いうがい。
- 4. コンタクト練習は禁止する。
- ウォーターボトル、タオル、ヘッドキャップ、シートなどを共用・使いまわさない。
- 保護者・兄弟も、グラウンド内外でマスク着用、ソーシャルディスタンスを確保する。

熱中症対策 (1/3:健康チェック表)

	参加当日の体調チェック表										箕面ラグビースクール ()年 氏名()	
			,	*	体調:	チェッ	ク表	は、第	合時	(練習	開始	前)にコーチまで必ず提出してください。
	質問	1発熱していないか		2体はだるくないか	3下痢をしていないか	4.頭痛や胸痛は無いか	5 昨夜の睡眠は十分か	6朝食は食べたか	7 食欲はあるか	8練習前に水分を摂ってきたか	9 氷を練習に持参しているか	 飲質問6 食べてれば○、食べてなければ× 質問7~10 ある・OKなら○、ない・NGなら× 分
	月 E		体温							15		コーナへの連絡事項(体調・その他) またはサイン またはサイン ・
	記入例	0 :	36.5	0	0	0	Х	0	Δ	0	0	・昨日まで熱がありました。
 保護者	旨•	ス	ク	—	ル	生	σ	- (발	i d	54	^ر	
練習日の朝に	個	温] :	を	必	ਰ '	測	定	ΞL	7	<u> </u>	ください!
				1								
主任コーチは、	練	望 育	ົ່ງ (ເ]	F٦		y ?	クァ	を	お	願	いします。
				1								
		養者の) ※但し、®			絡先	(Tel					<u> </u>)又は(TeL)

※健康チェック表は、ホームページに掲載されております。ダウンロードしてご利用をお願いします。 https://www.minoh-rs.jp/img/selfcheck2017.pdf

熱中症対策 (2/3:安全ブース)

東小学校で練習する場合は、

下駄箱前のスペースに安全ブースを設置予定です。

(ブルーシート、タープ、扇風機、氷など)



[※]安全ブース用の氷は、スクールにて準備します。

[※]東小学校にて全学年で練習する以外の場合(土曜日の練習など)、各学年にて適切な安全対策をお願いします。

熱中症対策(3/3:全般事項)

【スクール生/保護者の皆さんへ】

- □健康チェック表を持参してください(朝の検温は必須です!)。
- □帽子は、必ず着用してください。
- ■氷嚢は、各自で持参してください。
- □水筒は、多めに持参してください。

【コーチ/安全委員へ:学年ごとの対応】

- ロタープ
- □噴霧器
- ■OS-1、塩タブレット(安全委員が持ってます)
- ログラウンドの散水

(バックアップ)

ラグビートレーニング再開のガイドライン

(2020年5月31日)公益財団法人日本ラグビーフットボール協会

- ▶ 活動再開が選手、選手の家族、関係者、地域社会における感染拡大につながらないこと
- ➤ 活動再開が地域社会のCOVID-19対応資源に負担をかけるものではないこと
- ▶ ラグビーの価値を大切にした活動を実施していくこと
- ➤ COVID-19対応を含め、「安全」が最重要事項であることをプレーヤーだけでなく、関係者全員が認識して、ラグビーに取り組むこと

ラグビートレーニング再開のガイドライン

(2020年5月31日)公益財団法人日本ラグビーフットボール協会

【トレーニング前】(抜粋)

- ②以下に該当する場合は、トレーニングへ参加させないことを周知徹底してください。
 - >体調が良くない場合(例:発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合)
 - >同居家族や身近な知人に感染症が疑われている方がいる場合
 - >過去14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、 地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ③**毎朝の体温測定**、健康チェックを行ってください。
- ⑤移動は自動車の相乗りを避け、公共交通機関を利用する場合は混雑を避け、徒歩や 自転車での移動を併用してください。
- ⑦新型コロナウイルス感染症が発生した場合は、選手及び関係者は必ずチームへ速や かに報告してください。
- ⑩目、鼻、口を触らないように心掛け、どうしても触るときには手洗いや手指消毒を した後に触るようにしてください。

ラグビートレーニング再開のガイドライン

(2020年5月31日)公益財団法人日本ラグビーフットボール協会

【トレーニング時】(抜粋)

- ①トレーニング中、トレーニングしていない間も含め、最低でも**2メートルの距離**を 人と人との間で保ってください。1名当たり4㎡のスペースを確保してください。
- ②人と人との挨拶や体に触れること(握手や抱擁)は積極的に回避してください。
- ③**マスクを着用**してください。但し、トレーニング中の選手のマスクの着用は選手の 判断によるものとします。
- *マスク着用により十分な呼吸ができないことによる身体への影響の可能性があることや熱中症などには留意してください。
- ④こまめな手洗い、アルコール手指消毒薬等による手指消毒を実施してください。また、**チームで手指消毒剤を準備**してください。
- ⑤プレーの説明、消毒、手洗いの際、密集・密接を作らないよう工夫してください。
- ⑥人数ごとにグループを分け、時間をずらしてトレーニングを計画してください。
- ⑪目、鼻、口を触らないように心掛け、どうしても触るときには手洗いや手指消毒をした後に触るようにしてください。

ラグビートレーニング再開のガイドライン

(2020年5月31日)公益財団法人日本ラグビーフットボール協会

【周辺環境】 (抜粋)

- ③ウォーターボトル、タオル、ヘッドキャップなどの個人の備品は、分かりやすく区別できるようにして、**共用・使いまわしをしないでください**。
- ④栄養補給サプリメントを共用しないでください。
- ⑤チームは、手洗い場、更衣室/ミーティングスペース、トイレについて、それぞれ 確保すると共に以下の点を注意してください。

手洗い場

- ・石鹸(ポンプ型が望ましい)を用意する。
- ・手洗いを30秒以上行うよう掲示、もしくは周知をする。
- ・手洗い後に手を拭くための、ペーパータオルを用意するか、もしくは個人のタオル を持参させ、共用タオルを使用しないようにする。